

# 第6回 東北地方の橋梁保全に関するシンポジウム ～各地域でのインフラ維持管理の取組みと広域連携の可能性～

会場：仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール（仙台市青葉区中央1-3-1 アエル 5階）

参加：無料（配布資料代として1,000円を別途申し受けます）

平成27年1月30日（金）13:00～17:40



写真提供：国土交通省東北地方整備局

## 第1部【話題提供】

### 1 関西地区でのインフラ維持管理の取組み

古田 均氏（関西大学総合情報学部 教授）

### 2 長崎県でのインフラ維持管理の事例と広域連携への取組み

松田 浩氏（長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター センター長）

### 3 東北地区でのインフラ維持管理の取組み（道路メンテナンス会議の取組み）

浜岡 正氏（国土交通省東北地方整備局 道路部 道路保全企画官）

### 4 東北地区でのインフラ維持管理の取組み（市町村支援）

久田 真氏（東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター センター長）

### 5 山形県上山市でのインフラ維持管理（橋梁）の取組み

横戸長兵衛氏（山形県上山市 市長）

## 第2部【パネルディスカッション】

### 1 「最後の警告」に対する対応について（道路施設の維持管理）

### 2 「公共施設全般（総務省）」に対する対応について（インフラ全般の維持管理）

### 3 地域における維持管理の取組みと「広域連携」の可能性について

＜座長＞ 鈴木 基行氏（東北大学大学院工学研究科 教授）

＜パネリスト＞ 横戸長兵衛氏 古田 均氏 松田 浩氏

久田 真氏 浜岡 正氏

主催：公益社団法人土木学会東北支部

共催：東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター 国土交通省東北地方整備局 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 仙台市 一般社団法人東北地域づくり協会

後援：一般社団法人日本建設業連合会東北支部 東北建設業協会連合会 公益社団法人日本技術士会東北本部 公益社団法人地盤工学会東北支部 公益社団法人日本コンクリート工学会東北支部 一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部 一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部 一般社団法人日本橋梁建設協会東北事務所 一般社団法人東北測量設計協会 一般社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 公益社団法人プレストレストコンクリート工学会 東北電力株式会社 東日本高速道路株式会社東北支社 東日本旅客鉄道株式会社仙台支社

本シンポジウムは、土木学会 CPD プログラム認定を受けています

（認定番号：JSCE14-0802 単位数：4.3単位）

※ 聴講をご希望の方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先 公益社団法人土木学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-5-1 オーク仙台ビル3階

電話：022-222-8509 F A X：022-263-8363 E-mail：jsce-th@tohokushibu.jp

ホームページアドレス：http://www.jsce.or.jp/branch/tohoku/



趣 旨： 2012年12月に発生した笹子トンネルの崩落事故以来、橋梁のみならず、道路施設全般の長寿命化修繕計画の策定が急速に進み始めた。しかしながら、高度経済成長期に大量に整備された橋梁を始めとするインフラの高齢化が急速に進んでおり、従来までの対処療法的管理からの脱却が図れないでいる管理者も多い。

国民が安心して既存のインフラを利用し続けることができるようにするためには、各々の施設の特徴や気象環境などの地域特性を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果に基づいた確かな修繕の実施が不可欠である。また、このような取組みの実施を戦略的・計画的に進めるためには、維持管理・更新のPDCAサイクルの要となる実効性のある長寿命化修繕計画等の策定・充実の推進が重要となる。

今回のシンポジウムでは、2013年度にメンテナンス元年を迎え、本年度に「最後の警告」を受けてからの、学官の立場から各地域でのインフラ維持管理の取組み状況を紹介して頂くとともに、インフラを的確に維持管理するための方策等について、広域連携の可能性等を視野に置きながら、パネルディスカッションを企画した。

参 加： 無料(配布資料代として1,000円を別途申し受けます)

定 員： 450名(定員に達し次第、締切らせて頂きます)

申込先： 申込書に必要事項を明記のうえ、以下の連絡先(fax または e-mail)まで、お申込みください。

公益社団法人土木学会東北支部 fax:022-263-8363 e-mail: jsce-appli@tohokushibu.jp

### 「第6回 東北地方の橋梁保全に関するシンポジウム」申込書

連絡先	連絡担当者	(ふりがな)
	機 関 名	
	住 所	
	電 話 番 号	
	e - m a i l	
	申 込 内 容	参加者申込者合計( 名)
	配布資料 支払方法	<input type="checkbox"/> 当日支払い <input type="checkbox"/> 後納(請求書希望)    ※いずれかにシ点を記入 ※後納希望の方は請求書の宛名をご記入願います。 ( )

申込者氏名 ①	(ふりがな)	会員種別 (いずれかに シ点を記入)	<input type="checkbox"/> 土木学会会員 (個人・法人・賛助・学生) <input type="checkbox"/> 非会員
申込者氏名 ②	(ふりがな)	会員種別 (いずれかに シ点を記入)	<input type="checkbox"/> 土木学会会員 (個人・法人・賛助・学生) <input type="checkbox"/> 非会員
申込者氏名 ③	(ふりがな)	会員種別 (いずれかに シ点を記入)	<input type="checkbox"/> 土木学会会員 (個人・法人・賛助・学生) <input type="checkbox"/> 非会員
申込者氏名 ④	(ふりがな)	会員種別 (いずれかに シ点を記入)	<input type="checkbox"/> 土木学会会員 (個人・法人・賛助・学生) <input type="checkbox"/> 非会員
申込者氏名 ⑤	(ふりがな)	会員種別 (いずれかに シ点を記入)	<input type="checkbox"/> 土木学会会員 (個人・法人・賛助・学生) <input type="checkbox"/> 非会員

※ 1 ご参加いただけない場合のみ、ご連絡させていただきます。

※ 2 申し込みが複数でない場合でも連絡先の欄もご記入願います。